

**IPEA 国際エンジニア（建築構造技術者）**  
**「遡及更新登録」または「再登録」の審査及び登録申請書**

私は、IPEA 国際エンジニアの「遡及更新登録」または「再登録」の審査及び登録を申請します。

私は、業務の実施に関し、以下のことを宣誓します。

- ・わが国及び業務を行う相手エコノミーの行動規範並びに IEA の倫理規程（裏面参照）を遵守すること
- ・相手エコノミーの免許又は登録機関の要求事項及び法規制により、自己の行動について責任を負うこと
- ・業務履行結果を常に謙虚に振り返り、自分の知識、判断基準などを見直し、より望ましい業務履行ができるよう努めること

私は、本申請に関し、以下のことを宣誓します。

- ・この申請書類に記入した事項及び添付した書類の内容が真実で、かつ、正確であること
- ・この申請書類に記入した内容に変更が生じた場合は、速やかに IPEA 建築エンジニア資格委員会に申告すること
- ・上記宣誓に反した事実が判明した場合には、登録を抹消されても異存ないこと

20 年 月 日

IPEA モニタリング委員会                      委員長殿  
 IPEA 建築エンジニア資格委員会              委員長殿  
 公益財団法人建築技術教育普及センター      理事長殿

申請者氏名(自署)

**1. 日本語標記**

日本語表記は楷書で記入してください。

失効前の IPEA 国際エンジニア登録番号		
今回 IPEA の前提とした APEC エンジニア登録番号		
APEC エンジニア登録年		
フリガナ		
氏名		
生年月日		
性別		
国籍		
現住所	住所	
	TEL/FAX	
	E-mail	
勤務先	会社名	
	所在地	
	所属部署	
	役職名	
	TEL/FAX	
	E-mail	
一級建築士の登録番号		
一級建築士の登録年		
以下のあてはまるものにチェックをご記入ください。		
現在、一級建築士の免許の取り消しを受けていますか。		<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
現在、一級建築士としての業務の停止を命ぜられていますか。		<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
JSCA 建築構造士の登録番号		
構造設計一級建築士交付番号		

「IPEA 国際エンジニア登録の更新審査申請書作成の手引き」の別紙「2020 年度 IPEA 国際エンジニア審査申請の申請パターンと申請書類、手数料等」を参照し、申請するパターンに○を付けて下さい。

F-2	•	F-3	•	G-1	•	G-2
-----	---	-----	---	-----	---	-----

## 2. 英語表記

- ①英語表記は、登録証及び IPEA 国際エンジニア登録者名簿に転記されること並びに正確を期することから再度注意してご記入ください。
- ②英語表記は、ヘボン式ローマ字を用い、活字体により記入してください。

Name (氏名)		(Family Name/姓)	(First Name/名)
Present Address (現住所・自宅)			
Organization 会社所在地・所属部署・役職名の英語表記についても登録いたしますのでご記入ください。	Employer's name (会社名)		
	Employer's Address (会社所在地)		
	Division or Section (所属部署)		
	Position (役職名)		

## 3. 個人情報の使用の同意

私の APEC エンジニア審査、登録、登録更新申請時に提出した個人情報及びその一部を、IPEA 国際エンジニアの審査・登録に使用することに同意します。

<p><b>写 真 欄</b></p> <p>縦 4.0 cm × 横 3.0 cm</p> <p>無帽・無背景・正面上 3 分身を写した証明写真</p> <p>最近 3 ヶ月以内に 撮影したもの</p>
--

申請者氏名 (自署) \_\_\_\_\_

20\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月撮影

### ※ IEA 倫理規程の項目

- ・自分の学歴及び技術者資格を詐称しない。
- ・自分の行った業務及び自分の指導の下で行われた業務について、応分の責任を負う。
- ・確実に自分の力量が及ぶ範囲の業務だけを行う。
- ・共に働く者の人権、並びに業務を遂行する場所の法規及び文化的価値を尊重する。
- ・利益相反を避け、守秘義務をまもり、及び正当な報酬以外の金品の授受を行わない。又、公益を考慮し、技術的な理解に関する論争に際して、可能な場合は、専門家としての意見を表明する。
- ・以下の事項に適切に取り組む。
  - ・自分の専門分野に関わる力量を必要とされる水準に維持する。
  - ・雇用 (依頼) 主に対し公正な分析と判断の結果を提供する。
  - ・(公衆の) 健康と安全を可能な限りまもる。
  - ・予見し得る環境への影響を可能な限り最小にする。